



かわらばん vol.2

徳島県若者サポートステーション

2010年4月発行



春は別れの季節。という言葉どおり、年度末になれば卒業、転勤など人と別れる機会が多い季節です。友人、知り合いが減り落ち込むこともあります。が、「有為転変は世の習い」という言葉もあります。すべてのことは留まることなく移り変わる。それが世の常、と感慨深くなりますね。

しかし、別れがあればまた、出会いもあるのがおもしろいことです。入学、入社、転居等、新しい出会いも数多くあるでしょう。自分は関係ない、と思っている人もおられるかもしれませんが、「袖すり合うも多生の縁」。道ですれ違った人にぶつかったことでさえ何かの縁といいます。小さな出会いはきっと、貴方の周りにもあふれているはずです。

別れを悲しみ、出会いを大事に。この春に良い思い出を残せるといいですね。

(I.Eさん)



ちょんかけごま

「ちょんかけごま」は、中国大陆を経て400年前に九州の熊本へ伝わりました。100種類以上もあるコマの中でも世界一難しいとされています。しかし、我慢強く挑戦し続ければ誰でも必ず出来ます。そのため、集中力・忍耐力が鍛えられます。

独楽は「一人で楽しむ」と書きますが、そうではなく仲間が大切です。特に、コマ渡しをする際にはお互いの意思疎通や会話が不可欠となるため、このことがコマを重要視する所以です。

(山本貞美先生)



山本先生の
見事なコマ回し！

<参加者の感想>

毎月2回、中央公園で練習しています。少ない人数ですが、みんな真剣に練習しています。

簡単そうに見えるかもしれませんが、やってみると意外に難しいものです。コマを回す時には結構集中力が必要になってきます。

それゆえに、回せるようになった時の嬉しさはとても大きいです。(Aさん)



みんな真剣に
練習しています。



サークル紹介 ～文芸サークル～

皆さんはサポステ内で文芸サークルという人々が活動しているということをご存知でしょうか。文芸サークルとは、ミステリ、SF、ホラー、純文学をはじめとする小説から、現代詩、短歌、俳句といった詩歌はもちろん、エッセイ、散文の類まで文章で表現できるものは何でもござれの文芸創作集団です。

そして作品を集めて同人誌を発行しようと計画しています。

そこで文芸サークルでは新たな同人を募集しています。小説なんて自分には書けないと思っている人でも大丈夫。漫画を描こうとすれば画力が、バンドを組もうと思えば演奏力が、映画を作ろうと思えば資金が必要ですが、文芸なら紙とペンがあれば事足ります。文芸とは非常にとつきやすい表現なのです。なにか創作してみたいという情熱がある方は文芸サークルへぜひどうぞ。（W.Aさん）



職業訓練

サポステ登録者の中から約10名の仲間が、雇用・能力開発機構が行っている介護サービス科の訓練を受けています。1月25日からスタートし、約5ヵ月間コミュニケーションの基本、ビジネスマナー、履歴書の作り方など介護以外にも仕事に役立つさまざまなことを学んでいます。初めての体験に戸惑いながらヘルパー2級の取得に向けて頑張っています。



<職業訓練の様子>

…… 読書感想文 ……

『たったひとりの生還「たか号」漂流二十七日間の戦い』／佐野三治

1991年12月、ヨットの外洋レースで起こった悲惨な事故に遭遇した作者は、26日間も外洋を漂流し、27日目にやっと外国船に救助されます。助けに來ない日本の海上保安庁への憤り、仲間の死に半狂乱しそうな状況の中、生きる希望を捨てなかった作者。極限状態を淡々と書き綴るこの文章は、私たちの甘えを厳しく叱ってくれます。

かずほ
(一帆)

…… 作品紹介コーナー ……



Y.Nさんの手作り
フェルト飾り。
まるで本物みたい
で、とてもおいし
そうですね♪

〒770-0831

徳島市寺島本町西1-7-1 日通朝日徳島ビル1階
(運営：徳島県労働者福祉協議会)

HP: <http://www4.ocn.ne.jp/~support1/saposute/index.html>

TEL: 088-602-0553 FAX: 088-625-3530

開所時間 10:00~18:00 土曜日: 10:00~17:00

休日: 日・祝日・年末年始

出張相談: 日時・場所など詳しくはサポートステーションまで
お問い合わせください。予約が必要になります。

まずはお電話
ください♪



R.M

【MAP】

